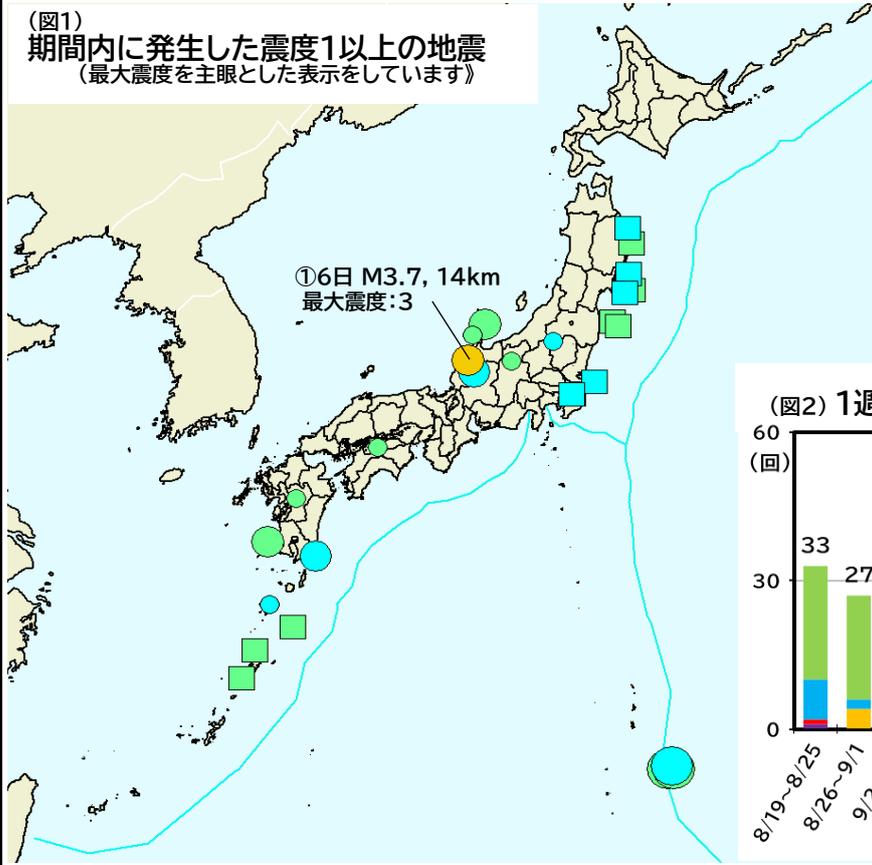


この期間の最大震度は3

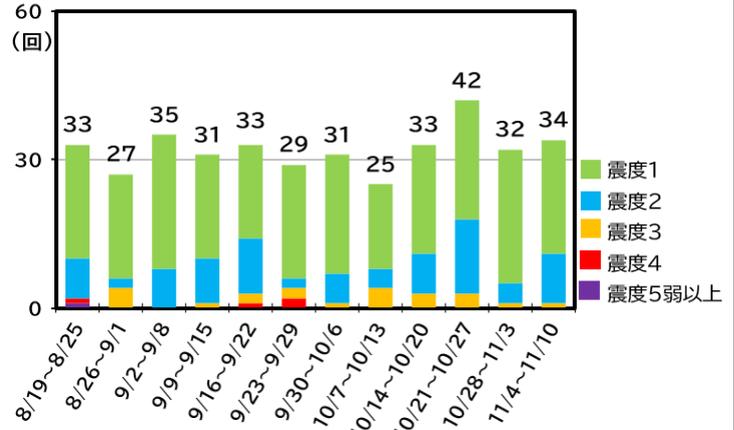
本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)

(図1) 期間内に発生した震度1以上の地震 (最大震度を主眼とした表示をしています)



最大震度	マグニチュード	深さ(km)
震度5弱以上	○ (大)	0
震度4	○ (中)	30
震度3	○ (小)	90
震度2	○ (小)	▲ (大)
震度1	○ (小)	▲ (小)

(図2) 1週間毎の最大震度別地震発生回数



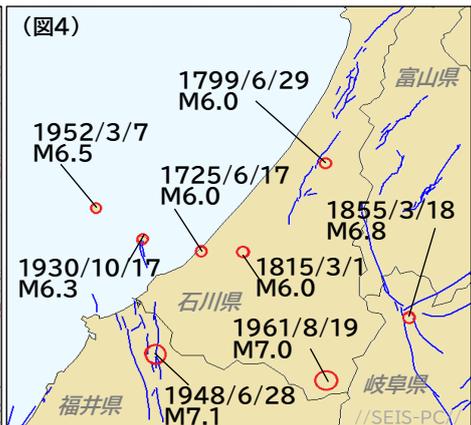
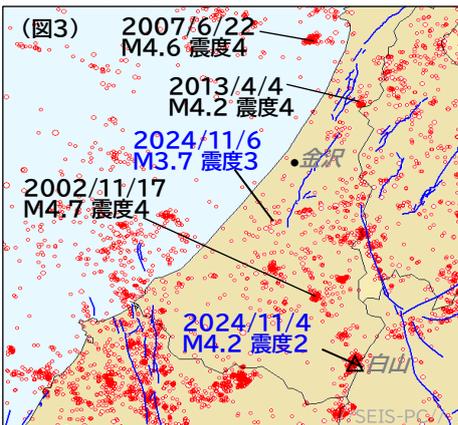
主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が34回発生。最大震度は3。 ■
- ①11月6日06時42分に石川県加賀地方で発生した地震(M3.7、深さ14km)により、石川県小松市・白山市・能美市で震度3を観測したほか、富山県から福井県にかけて及び岐阜県で震度2~1を観測(トピックス参照)。

トピックス

■ 石川県中南部の地震活動 ■

- ・11月4日に石川県と岐阜県境の白山付近で最大震度2を観測する地震(M4.2、深さ2km)が発生しました。また、6日には石川県加賀地方で最大震度3を観測する地震(M3.7、深さ14km)が発生するなど、石川県中南部での地震活動が目立ったので、この地域の地震活動について調べて見ました。
- ・詳細な震源データが揃っている1997年10月以降の地震活動を見ると、幾つかの所で、まとまった地震活動が見られますが、Mが5を超える地震は観測されていません(図3)。
- ・このうち白山付近では、これまでも数年毎に地震活動が活発化することがあり、震度2以上を観測したのは2005年10月3日に発生した地震(M4.5、深さ1km)により白山市で観測された震度2以来です。
- ・図3の範囲全体で1997年10月以降に石川県内で観測された最大震度は4で、2002年11月17日に発生した地震(M4.7、深さ8km)による白山市での震度4、2007年6月22日に発生した地震(M4.6、深さ8km)による羽咋市と宝達志水町での震度4、2013年4月4日に発生した地震(M4.2、深さ13km)による、かほく市と津幡町での震度4です。
- ・溯って1700年以降の地震活動を見ると、下記のようなM6を超える被害を伴う地震が時々発生しています(地震調査委員会)(図4)。
- ・1725年や1815年に小松市周辺で発生した地震(共にM6.0)により、小松城の石垣などに被害が生じました。
- ・1799年に金沢市付近で発生したM6.0の地震により金沢市を中心に死者や家屋倒壊などの被害が生じました。
- ・沖合では1930年に発生したM6.3により加賀市や小松市で建築物への小被害、1952年にM6.5の地震が発生して石川県全体で死者7名や家屋半壊などの被害が生じた。



震央分布図 1997/10/1 --- 2024/11/10 M≧1.5 青線は主要な活断層

震央分布図 1700/1/1 --- 2024/11/10 M≧6.0 青線は主要な活断層